

1	(1)	97	(2)	59	(3)	36	(4)	34
	(5)	19	(6)	9	(7)	17	(8)	16
	(9)	24	(10)	12	(11)	7 (m)	(12)	42 (秒)

2	(1)	36 mm	(2)	21 mm	(3)	31 mm
---	-----	-------	-----	-------	-----	-------

3	(1)	30 日	(2)	58
---	-----	------	-----	----

4	(1)	30 こ	(2)	14 こ
---	-----	------	-----	------

5	(1)	4 とおり	(2)	4 回	(3)	15 とおり
---	-----	-------	-----	-----	-----	--------

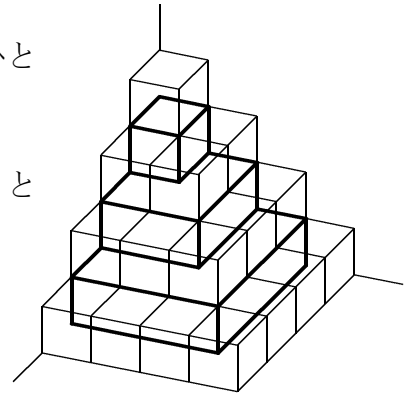
- 1 (5) $51 - 32 = \underline{19}$
 (6) $53 - 44 = \underline{9}$
 (7) $80 - 63 = \underline{17}$
 (8) $53 - 37 = \underline{16}$
 (9) $90 - 32 - 34 = \underline{24}$
 (10) $16 + 42 = 58$ $70 - 58 = \underline{12}$
 (11) $1000 \text{ cm} = 10 \text{ m}$ $10 - 3 = \underline{7} \text{ (m)}$
 (12) $2 \text{ 分} = 1 \text{ 分 } 60 \text{ 秒}$ $78 \text{ 秒} = 1 \text{ 分 } 18 \text{ 秒}$
 $1 \text{ 分 } 60 \text{ 秒} - 1 \text{ 分 } 18 \text{ 秒} = \underline{42} \text{ 秒}$

- 2 (1) $9 \text{ cm} = 90 \text{ mm}$
 $90 - 25 - 29 = \underline{36} \text{ (mm)}$
 (2) $90 = 45 + 45$ より、
 たて+よこ = 45 (mm) となる。
 $45 - 24 = \underline{21} \text{ (mm)}$
 (3) 図より、 $8 + 20 + \textcircled{ウ} + \textcircled{ウ} = 90 \text{ (mm)}$
 $90 - 8 - 20 = 62 \text{ (mm)}$
 $62 = 31 + 31$ より、 $\textcircled{ウ} = \underline{31} \text{ (mm)}$

- 3 (1) どの1か月も4週間はある。火曜日に始まって水曜日に終わるということは、右の図のようにこの
- | | | | | | | | |
|---|---|----|----|----|----|----|--|
| | | | | | | | |
| 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
- 1か月は4週間と2日ということになる。
 $7 + 7 + 7 + 7 + 2 = \underline{30} \text{ (日)}$
 (2) (1)の図より、この1か月に金曜日は4回で、日付は4日、11日、…と7日ごとになる。
 $4 + 11 + 18 + 25 = \underline{58}$

- 4 (1) 問題の図1と図2を見くらべると、図2のいちばん下のだんの分だけ図2の方がはこが多い。
 図2のいちばん下のだんには、はこが16こ。
 よって、図2のはこは $14 + 16 = \underline{30} \text{ (こ)}$

- (2) 右の図のように、ひとまわり小さくなる。
 これは、問題の図1とまったく同じ形。
 よって、 $\underline{14} \text{ こ}$ 。



- 5 (1) ①のカード以外が②・③・④・⑤とならんでいけばよい。よって、②・①・③・④・⑤、
 ②・③・①・④・⑤、②・③・④・①・⑤、
 ②・③・④・⑤・①の4とおとり。
 (2) ⑤の右に3まいあるので少なくとも3回。
 ④、③、②の順に取り出して②・③・④・①・⑤にして、最後に①を左におけばよい。
 よって、 $\underline{4} \text{ 回}$ 。
 (3) (1)の4とおとりになるのにあと1回と考える。
 ②・①・③・④・⑤は、①・③・②・④・⑤、
 ①・③・④・②・⑤、①・③・④・⑤・②。
 ②・③・①・④・⑤は、③・②・①・④・⑤、
 ③・①・②・④・⑤、③・①・④・②・⑤、
 ③・①・④・⑤・②。
 ②・③・④・①・⑤は、③・②・④・①・⑤、
 ③・④・②・①・⑤、③・④・①・②・⑤、
 ③・④・①・⑤・②。
 ②・③・④・⑤・①は、③・②・④・⑤・①、
 ③・④・②・⑤・①、③・④・⑤・②・①、
 ③・④・⑤・①・②。
 よって、 $3 + 4 + 4 + 4 = \underline{15} \text{ (とおとり)}$

(配点) ① ; 各5点×12, 他 ; 各4点×10